

第26回 くるめつづじ会 総会・懇親会

10月28日（火）千代田区九段北のアルカディア市ヶ谷（私学会館）にて、久留米地域にゆかりのある首都圏在住の皆さんでつくる『くるめつづじ会』の総会・懇親会が盛大に開催されました。今年多くの参加者で実り多い会となりました。

第一部、総会の冒頭、松行俊二会長から「久留米ゆかりの皆様と直接お話しすることができるまたとない機会なので楽しみ」といった挨拶がありました。

続いて、公務のため会場に来られなかった原口新五久留米市長から、ビデオメッセージで温かい言葉をいただきました。また、地元から駆けつけてくださった牧野浩志副市長からは、日頃からの久留米市に対するご支援のお礼とともに、市の現状や今後の展望などについてお話があり、さらなる市の発展のため引き続きご支援いただくようお願いがありました。市議会運営委員会委員長の山田貴生様もお越しくだり、会場を盛り上げてくださいました。



松行会長あいさつ



市長ビデオメッセージ



副市長あいさつ



ご参加くださった名誉市民とふるさと大使の方々

第二部の懇親会は、競輪界のレジェンドで久留米市名誉市民の中野浩一様による乾杯のご発声でスタート。くるめふるさと大使の藤吉久美子様、パントビスコ様も参加され、最近のご活躍についてお話を伺うなど、参加者一同、笑顔で交流を深めました。

序盤には、久留米市出身の國武浩之様が作詞された民謡『久留米よかとこね』と民謡に合わせたオリジナルの振り付けで踊りをご披露いただき、会場に彩を添えていただきました。会場内には、市内各社様からご提供いただいた久留米の地酒、焼酎、ワイン等の飲み比べコーナーが設置され、地元の味を楽しみながら交流を深めました。また、久留米の老舗店『松尾ハム』様による生ハム試食と販売コーナーや地場産くるめの販売ブースに加え久留米市のふるさと納税返礼品を実際に試していただける癒しのマッサージコーナーも大盛況でした。

終盤には、毎年楽しみにされている方も多い、地元ゆかりのある企業・団体様からの協賛品によるお楽しみ抽選会が行われ、今年は空くじなしで参加者全員に素敵な商品が当たるということで、ひときわ多くの笑顔と歓声が響き渡りました。

『ふるさとくるめ』のご縁が結ぶ楽しいひとときは、地元の魅力を存分に感じられる時間となり、まだまだ名残惜しいなか林田副会長による“博多手一本”ならぬ“久留米手一本”で締めた後には、地元企業様や各JA様などからご提供いただいた多くのお土産を手にした参加者の皆さんが、来年の再開を誓い笑顔で帰路につかれました。



地酒・試飲コーナー



地場産くるめ物販



お楽しみ抽選会♪



久留米の締めは..